

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	交通安全運動推進事業	所管	市民経済部 交通安全課
			TEL 2998-9140

事業の目的 (何の為に 行うか)	広く市民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、市民自身による道路交通環境の改善に向けた取り組みを推進することにより、交通事故死傷者数の減少を目的とする。
------------------------	---

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	全市民	対象とした数	340,203	人
		実際に 利用した数	30,000	人

活動の内容	(何を したか)	<ul style="list-style-type: none"> ○交通安全パレードの実施 ○街頭における啓発活動 ○交通安全日(毎月10日)の啓発活動 ○交通安全推進大会の開催 ○各季の交通安全運動 ○市広報・ホームページ等によるPR 								
		活動実績	項目名	交通安全運動	1600	項目名	交通事故発生件数	2343	項目名	交通事故発生件数
				-----		-----			-----	
			単位	人		単位	人		単位	人

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	79	532	6,356	18.7

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	死傷者数の減少	死傷者数÷前年度死傷者数	95	94.5	100.5
			-----	-----	-----
			単位	%	単位
			%	%	%

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ * 拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕				
		終了 ⇒ 事業完了		終了		休止
	予算	* 現状どおり		増額	減額	終了

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合 評価	拡充 縮小 統合		改善・効率化 改善余地なし		その他〔 〕 終了
		予算	現状どおり		増額	減額

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当	部課コード	031000	TEL	2998-9140
事業コード	交通安全運動推進事業	市民経済部	交通安全課			
031009		グループ	交通安全・自転車対策			
開始年度		昭和 39 年度	→	終了年度	平成 年度	

②事業の概要	事業の種類別	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input type="checkbox"/> 法定受託+附加	根拠法令			
	分野別計画・指針							
	関連・類似事業							
	総合計画の体系	政策	第6章 みんなが安心して暮らせるゆとりあるまち	施策	4節 交通安全	中柱	1 交通安全思想の普及徹底	小柱
・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 14 位		・実施計画における位置づけ… H19 ○ H20 ○						
行政改革大綱における行動計画への位置づけ								
コード	1111	市民の知りたい情報の提供		コード				
事業開始の背景		急激な車社会の到来により、交通事故による犠牲者が増加傾向となり、市・警察・交通安全推進団体が一体となり啓発活動を積極的に推進し、交通事故の防止を図る必要が生じた。						

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的)						
	広く市民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、市民自身による道路交通環境の改善に向けた取り組みを推進することにより、交通事故死傷者数の減少を目的とする。						
	対象(誰を、何を対象としているのか)			利用数の考え方			
	全市民			啓発活動を受けた者の数			
対象数	単位	平成 18 年度	339,058	人	平成 19 年度	340,203	人
		平成 18 年度			平成 19 年度		
		平成 19 年度			平成 19 年度		
事業の具体的な内容及び実施方法							
<input type="checkbox"/> 交通安全パレードの実施 <input type="checkbox"/> 街頭における啓発活動 <input type="checkbox"/> 交通安全日(毎月10日)の啓発活動 <input type="checkbox"/> 交通安全推進大会の開催 <input type="checkbox"/> 各季の交通安全運動 <input type="checkbox"/> 市広報・ホームページ等によるPR							

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>					
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])				
		<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)				
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
平成19年度中に改善した点						
①街頭における啓発活動場所の変更を行った。②毎月10日を交通安全日として街頭での広報活動を実施した。						

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)	
	当初予算		63	79	79	
	決算(見込み含む)		373	532		
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人) (人) (人) (人)				
	正規職員人件費		0.14 人	1,288	0.62 人	5,824
	公債費					
	事業費合計		1,661	6,356		
	財源内訳	一般財源	1,435	5,956	78	
		国・県支出金				
		受益者負担金				
	市債					
	その他	226	400	1		
市民一人当たり(単位:円)			4.9	18.7		
利用数一単位あたり(単位:円)			55.4	211.9		

※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。

⑥指標	項目名	交通安全運動	参加人数	人	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
	活動実績	交通安全運動	参加人数	人	1,596	1,600	1,800	2,000
	交通安全運動	交通事故発生件数	負傷者数	人	2,487	2,343		
	交通安全運動	交通事故発生件数	死者数	人	6	11		
成果分析	死傷者数の減少	死傷者数÷前年度死傷者数	目標値	%	95	95	80	
			実績	%	86.7	94.5		実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2
			達成率	%	109.6	100.5		2

⑦一次評価	評価項目	現状評価	事業の対象を見直す必要性	評価項目	現状評価	現在の実施主体	見直しの必要性	
	対象設定	<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし		実施主体	市	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
	他事業との整理・統合	<input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input checked="" type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし		受益と負担の関係	受益者負担の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	見直しの必要性	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	明らかとなった課題	効果的な啓発活動が実施できる場所の検討と啓発活動に参加する人員の確保が課題である。						
一次評価	今期目標項目(何を)	啓発活動を通じて、交通事故の減少に寄与する。	達成水準(どこまで)	人口10万人当りの交通事故死傷者数を850人以下にする。(第8次所沢市交通安全計画)	時期(いつまで)	20年		
	平成20年度における目標設定							
	平成21年度における事業の方向性							
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])						
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了							
評価理由								
交通事故防止のため、市民への広報・啓発活動は欠くことのできない事業であり、今後、広報・啓発活動の効果がより一層得られるよう、啓発方法等の改善を図りながら、交通事故撲滅に向けて事業を継続していく。								
評価日	平成20年5月20日	記入者職氏名	交通安全課長 糟谷 守					

⑧二次評価	一次評価	平成21年度における事業の方向性					
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了					
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了					
	評価理由	評価日					
一次評価	次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業	
評価理由	評価日						
評価日							

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 有り		計画コード	171	311
	施策の体系	1-7交通安全対策	3-1地球温暖化の防止	施策の方向	1-7-1交通安全管理の推進	3-1-1エコ・モビリティの推進
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し		計画コード		
	基本目標					
主要課題						
施策の方向						